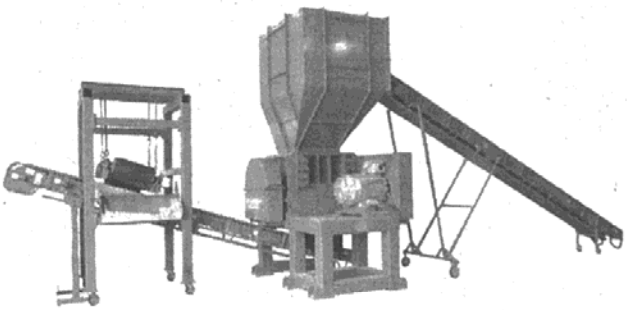
日刊工業新聞
THE NIKKAN KOGYO SHIMBUN
6月6日水曜日
2018年(平成30年)

file いい話

今年度「環境賞」を受賞

破砕・分離技術　エムダイヤ

エムダイヤ（富山県滑川市、森弘吉社長、076・476・0062）の「廃タイヤ等の異素材混合物を削ぎ取る破砕・分離技術」が2018年度の環境賞（国立環境研究所・日刊工業新聞社主催、環境省後援）を受賞した。同技術は異素材が混合する廃棄物の破砕と分離をする装置「エコセパレ＝写真」などで活用している。



従来は破砕機を何台も連結させ、破砕と分離を繰り返さねばならなかった一連の工程を、この装置は1台で完結する。森社長は「いろいろな引き合いが来ているので、しっかりと売っていきたい」と意欲をみせる。

同社がいま注力しているのが海外展開。既に中国内の日系企業に納入したほか、15年には国際協力機構（JICA）の事業を通して案件化調査を手がけた。森社長は「中国や東南アジアを狙いたい」と意気込む。（富山）